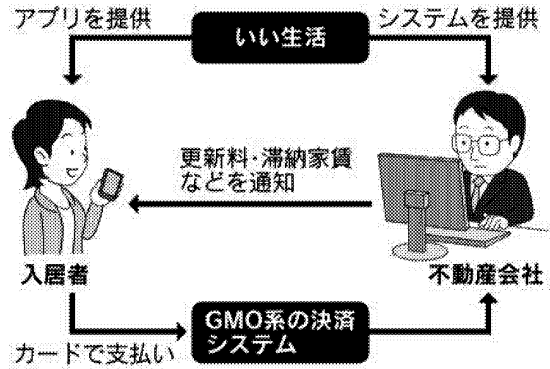


# 賃貸支払いはアプリで

不動産会社向けクラウド事業を運営する、いい生活は12月、管理会社と入居者が使うスマートフォン（スマホ）アプリ上で、賃貸住宅の更新料などをカード決済できるサービスを始めます。GMOインターネット系の決済サービス会社と組み手数料を下げ、導入しやすくした。入居者も更新料や滞納した家賃の支払いがスマホ上で完結し、利便性が高まる。

## 更新料や滞納家賃

アプリ上で更新料などを支払えるようになる



## いい生活 入居者の利便性向上

いい生活が4月に提供を始めたスマホアプリ「ポケットポスト」に更新料などをカードで決済できる機能を追加する。GMOインターネット子会社のGMOペイメントゲートウェイと三井住友

銀行の合併会社と提携し、決済システムを導入する。管理会社は更新料、滞納家賃、解約に伴う追加精算費などをアプリ上で入居者に通知する。入居者はアプリでカード決済かコンビニエンスストアで入居者に通知する。入居者などの口座への振込や、はがきを持ってコンビニで決済する方法が中心だ。管理会社にとって

心なっている。管理会社は入居者との連絡手段が限られており、入居者の支払い手続きも面倒だった。ネット上でカード決済できれば利便性は高い。ただ、管理会社にとって

先駆け、遠州鉄道と実証実験を始めた。今後はアップルペイやデビットカード「銀聯カード」への対応も検討している。ポケットポストは、契約書を確認したり、部屋の設備や家電の修理とい

手数料面での負担が大きく導入が進んでいないのが現状だ。大手カード会社の場合、決済額の3%以上を手数料として支払うケースが多いとみられる。今回の新サービスではGMO系の決済インフラを使うことで、VISAやマスターカードの手数料は最低2.5%から抑えた。

12月のサービス展開に先駆け、遠州鉄道と実証実験を始めた。今後はアップルペイやデビットカード「銀聯カード」への対応も検討している。ポケットポストは、契約書を確認したり、部屋の設備や家電の修理とい

お支払金額  
**¥58,000**

クレジットカードでお支払い

お支払内容を入力してください。  
(入力必須)

支払方法

一括 分割 ※選択してください※

ボーナス一括 ボーナス分割

リボ

VISAやマスターカードの手数料は最低2.5%から抑えた

いい生活は2000年設立で、東証2部の上場。物件管理や営業支援など不動産業務にかかわる様々な情報をクラウド上で一元管理できるシステムを1300社35000店舗に提供している。ポケットポストなど付加価値のあるサービスを手がけることで、数年内に顧客企業を5000社へ広げ

(吉田楓)